平成26年度

北区きらりと光るものづくり顕彰

石塚社長（前列右から３人目）と社員の皆さん

きらめき企業部門

石塚化学産業株式会社

所在地	北区浮間 2-12-24 立石ビル
電　話	03-3960-7511
ホームページ	http://www.icskk.com/

受賞の概要

石塚化学産業は、1954 年に設立された、プラスチック廃材のリサイクルの老舗です。日本では、1960 年頃からプラスチックの国産が本格化し、飲料水のケースなどの運搬用資材をはじめ、自動車や電機製品の部品などにプラスチックが多用されるようになりました。このようななかで、同社はプラスチック廃材リサイクルの国内における先駆け的な存在として活躍し、業界をリードしてきました。

現在、同社はプラスチック材料の販売、プラスチックの物性をコントロールするコンパウンド、リサイクルを事業の３本柱にしています。このなかで、長年の研究と経験で培われたプラスチックの物性をコントロールする改質技術は、特筆すべきものであり、プラスチック材料の品質を均質化する他、強度や難燃性を高めたものなど特殊な材料の供給を可能にしています。同社の改質技術はリサイクルにも活かされ、環境にやさしい循環型社会の構築が望まれるなか、自動車部品をはじめ様々な分野でのリサイクル材の活用範囲を広げ役立っています。

小中学生の工場見学

包装資材リサイクル設備

平成26年度

北区きらりと光るものづくり顕彰

社員の皆さん

きらめき企業部門

インターリハ株式会社

所在地	北区上中里 1-37-15
電　話	03-5974-0231
ホームページ	http://www.irc-web.co.jp/

受賞の概要

インターリハは、現社長の他、リハビリ機器メーカーに勤務していたメンバーが、優れたリハビリテーション機器の開発や販売を目指して設立した企業です。

リハビリテーションの先進国は、ヨーロッパやアメリカであり、これらの国々には優れたリハビリテーション機器が数多くあります。同社は、そのような機器を選りすぐって、日本の実情にマッチした機器の輸入販売からスタートしました。同社のリハビリテーション機器に対する知識、適切な機器を選定する力は、医療機関や大学などで高い評価を得て、機器の開発プロジェクトに参画するようになりました。また、同社はリハビリテーション施設を開設し、ここでの施術などを通して、リハビリーテーションに関わる独自のノウハウを蓄積しています。

同社は、このような経験を活かして、自社製品の開発に乗り出しました。心疾患患者などのリハビリテーション計画を立てるための評価に使われる呼気ガス代謝モニター、歩行能力、筋力、姿勢を評価測定するジャイロを実用化し、リハビリテーションの現場で好評を博しています。今後は、アジアも視野に入れた製品開発を進めていくとしています。

呼気ガス代謝モニター「Cpex-1」

会社外観

平成26年度

北区きらりと光るものづくり顕彰

会社外観

きらめき企業部門

株式会社新興グランド社

所在地　北区赤羽西2-21-1
電話　048-227-3318
ホームページ　http://www.shinko-grandsha.jp/

受賞の概要

新興グランド社は、1948 年に創業したスクリーン印刷の先駆け的企業です。ビニール風呂敷やビニール玩具に使われるビニールシートの印刷などで経営基盤を築きました。

スクリーン印刷は、ビニールに限らずあらゆる素材に印刷できるのが特徴です。畜光材や感温材、反射材などの印刷、また、厚膜の印刷ができることもスクリーン印刷の特徴です。同社はこのような特徴を活かして機能性を重視した印刷物に受注を拡げていきました。例えば、ドット状に樹脂を乗せた点字印刷があります。これは、刻印するように凹凸をつける従来の点字と違い、両面にドットをつけることができるので、点字図書や各種の取扱説明書、パンフレットなど幅広く活用されています。最近は、この点字印刷を応用した宝石を模した疑似ラインストーン印刷を考案しています。疑似ラインストーン印刷は、装飾性に優れ、ミュージカルなどのパンフレット、グリーティングカード、高級品パッケージや日本郵政のオリジナル年賀はがきなどに使われています。

今後も、特色ある印刷技術を考案し、機能性や装飾性に富んだ印刷を提供することが期待されます。

疑似ラインストーン印刷